

ADRIAN FURNHAM

▪ Professor of Psychology at University College London

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Education
- Leadership
- Motivation
- Society

1992年以来、ロンドン大学ユニバーシティカレッジで心理学の教授を務め、特にニューサウスウェールズ大学、西インド諸島大学、香港大学で奨学金や客員教授を務めてきました。クワズルナタル大学。またHenley Management Collegeの客員教授も務めています。彼は最近ノルウェーの経営管理学校で管理の副教授に就任しました（2009年）。

Adrianは、Culture Shock[®]1994[®]The New Economic Mind[®]1995[®]Personality at Work[®]1994[®]The Myths of Management[®]1996[®]The Psychology of Work[®]1997[®]The Psychology of Moneyを含む50冊を超える本を書いています。（1998）、カルチャーショックの心理学（2001）、無能な管理者（2003）、仕事の行動のダークサイド（2004）、ピープルビジネス（2005）、パーソナリティと知的能力（2005）、マネジメントマンボ - ジャンボ（2006）、頭と心臓の管理（2007）、身体的魅力の心理学（2007）、仕事の個性と知能[®]2008[®]Management Management[®]2008[®]点心管理（2008）、あなたが本当に知る必要のある50の心理学のアイデア（2009）、役員会議室の象：リーダーシップ脱線の心理学（2009）。

エイドリアンは公認職業心理学者として認められ、彼は英国心理学会のフェローであり、世界で最も生産的な心理学者の一人です。彼は、過去に選出された個人差研究会の会長とともに、数多くの国際ジャーナルの編集委員を務めています。彼は、トップチームの開発、変更管理、パフォーマンス管理システム、心理テスト、およびリーダーシップ開発に特に関心を持つ20を超える大手国際企業のコンサルタントを務めています。

Adrianはジャーナリストでもあり、以前はFinancial Timesにいました。彼はまだSunday TimesとDaily Telegraphのために定期的を書いておりBBC[®]CNN[®]およびITVを含む国内外のラジオおよびテレビ局への定期的な寄稿者です。2007年以来、彼は人事誌で20人の最も影響力のある人の一人としてHR誌にノミネートされています。彼は、親しみやすく、知識が豊富で、楽しいものとして知られている世界中の会議で定期的な講演をしています。

彼は、Leadership Trust 2010のフェローに選出されました。社会科学学会2010年のアカデミー会員に選出。英国心理学会学術奨励賞2011